

おおい 自然園

キリギリス

日当たりのよい明るい草むらで「ギー、チヨン」と大きな声で鳴きます。夏から秋にかけて、大井町では酒匂川の土手や畑の横でよく見られます。虫かごに入れておくと元気よく鳴くので、江戸時代から今にいたるまで、人気のある昆虫です。

鳴く虫は見た目がほとんど同じでも、鳴き声が違う集団が見つかることがあります。キリギリスは従来1種でしたが、東日本と西日本で鳴き声が違うことから詳しく研究され、東日本はヒガシキリギリス、西日本はニシキリギリスに種が分けられました。このことは、身近な虫でも新発見が眠っていた代表的な例でしょう。

ヒガシキリギリスはもともと普通に見られた昆虫ですが、開発による草地の減少や農薬の使用により、各地で姿を消しており、特に横浜や川崎といった都市部では、ほとんどどの場所で絶滅しています。地域でキリギリスが住める環境を守っていきたいものです。



ヒガシキリギリス

